

2020年度 事業計画書

自 2020 年 10 月 1 日
至 2021 年 9 月 30 日

I 基本方針

24 時間テレビチャリティー委員会は、1978年に第 1 回目の 24 時間テレビ「愛は地球を救う」を放送して以来、42 年の長きに亘り精力的に「募金活動」を行っており、日本のチャリティー募金活動の先駆けといえます。第 42 回目までの累計募金額は 396 億 9,788 万 1,774 円に上ります。

主要事業は「福祉」「環境保護」「災害復興」の 3 つです。台風、豪雨、土砂災害、地震等の被害に対し、ニーズに合った支援を実施しています。コロナ禍のなか、障害者や社会的弱者への支援は、より一層必要となっています。今後も、より良き社会の形成に寄与すべく、「迅速」で「効率的」な支援のあり方を模索していきます。

II 事業内容

公益目的事業を「福祉支援事業」「環境保護活動支援事業」「災害復興支援事業」とします。

1. 福祉支援事業

- ・福祉車両贈呈(贈呈車両の登録諸費用も負担)
入浴車(約 10 台)、リフト付きバス(約 60 台)、スロープ付き自動車(約 80 台)、福祉サポート車(野菜販売車等 約 20 台)、電動車いす(約 10 台)
- ・障害者情報保障支援(視聴覚障害者に対する様々な備品支援)
- ・障害者スポーツ支援(スポーツ義足、バスケットボール用車椅子、パラスポーツ体験キット贈呈)
- ・身体障害者補助犬普及支援 (DVD、クイズブック等の配布)
- ・子供の貧困支援(子ども食堂の調理備品等支援)

2. 環境保護活動支援事業

- ・全国各地の海岸・河岸・山麓等清掃、環境保全活動、環境教育活動

3. 災害復興支援事業

- ・自然災害被災地復興支援(地震・台風・豪雨等の復興支援)
- ・自然災害緊急支援準備金 (水害や震災等、国内外への義援金緊急拠出)
- ・必要に応じて緊急募金を実施

以上